


















1	上下水道まなび隊
連携先	堺市上下水道局
活動期間	2022年4月～8月11日
実績・報告	堺市上下水道局が広報活動の一環として行っている小学生高学年向けのイベント「上下水道まなび隊」の企画・運営にアドバイザーとして参加・協力した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

2	NPO法人シニア自然大学校講座部マイスター講義
連携先	NPO法人シニア自然大学校
活動期間	2022年9月14日
実績・報告	NPO法人シニア自然大学校講座部マイスターの講座生を対象に、貧困地域における土壌保全事業の実践事例として、南米ボリビア国で実施された住民参加型水土保全事業について紹介した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	   

3	令和4年度第22回桐蔭総合大学
連携先	和歌山県立桐蔭高等学校
活動期間	2023年3月14日
実績・報告	和歌山県立桐蔭高等学校が在校生を対象に毎年実施している模擬講義「桐蔭総合大学」において、「高校までで習う教科が地球環境問題への取組みにどのように活かされるか」というタイトルで講義を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	   

4	サイエンスカフェでの講演
連携先	サイエンスカフェ伊丹
活動期間	2022年6月18日
実績・報告	2008年設立、伊丹市内で活動している非営利の市民グループ「サイエンスカフェ伊丹」が月1回開催しているサイエンスカフェにて話題提供を行った。
Webサイト	http://cafeitami.web.fc2.com/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

5	帝塚山学院中学校体験授業における講義
連携先	帝塚山学院中学校高等学校
活動期間	2022年11月21日
実績・報告	帝塚山学院中学校高等学校のエトワールコース（国公立大学を目指すコース）中学3年生に対して、研究紹介を行うとともに、理系への進路選択に関するアドバイスを提供した。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

6	生きもの調査員養成連続講座
連携先	茨木市産業環境部環境政策課
活動期間	2022年4月8日～2022年4月28日
実績・報告	座学及びフィールドワークを通じて本市に残る豊かな自然について知り、生物多様性を保全することの重要性を学ぶ機会を市民に提供するとともに、市の生物調査に協力できる調査員の養成を目的としています。 実施日：2022年4月20日
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

7	シニア自然大学
連携先	認定特定非営利活動法人シニア自然大学校
活動期間	2022年4月25日～2022年6月20日
実績・報告	シニア自然大学校は自然や文化の保全・啓発、社会貢献やシニア世代への生涯学習・活動の場の提供等を行っています。自然や文化はそれぞれ独立するものではなく、広く人間とお互いに関連し、関わっています。この点に焦点をあてた講座にしていきたいと考えています。 実施日・2022年4月25日 ・2022年6月20日
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

8	大木探検
連携先	泉佐野市立大木小学校
活動期間	2022年5月16日～10月26日
実績・報告	生活科、総合的な学習の一環として、日本遺産である大木地区の豊かな自然環境を生かした体験学習を行っています。 実施日・2022年5月25日：川探検 ・2022年5月16日、10月26日：大木探検 ・2022年7月30日：大木サマースクール
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

9	「大阪で見られるホタルと生息環境」
連携先	大阪府（山田池公園）
活動期間	2022年5月25日
実績・報告	大阪で見られるホタル類について、実物を交えながら解説を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

10	子どもをめぐる生物多様性
連携先	大阪市環境局
活動期間	2022年8月4日
実績・報告	令和4年12月の生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において採択された2030年に向けた新たな国際目標など生物多様性の国内外の動向等に関する基調講演や大阪市生物多様性に関わる団体の取組事例紹介などに加え、「生物多様性」をテーマに参加者と意見交換を行います
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

11	「平井先生の生き物観察会」および「平井先生の昆虫標本教室」
連携先	大阪府立花の文化園
活動期間	2022年8月13日,8月14日
実績・報告	花の文化園では「花に憩い、花に学び、花で交流する」といったコンセプトのもと、植物園として緑豊かな環境を維持管理し、花のある豊かな生活を府民の方々に提供しています。花の文化園の自然環境を多くの方に享受してもらうため、様々な魅力を活用したプログラムを府民、学術機関等と広く連携して実施していきたいと考え、自然環境をテーマとしたプログラムを開催します。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	




12	西区自然観察会 in 共生の森
連携先	堺市西区役所自治推進課
活動期間	2022年9月17日
実績・報告	堺市西区の自然資源を活かした賑わいのあるまちづくりを進めるため、「西区自然観察会 in 共生の森」を実施いたします。本事業は、堺7-3区共生の森の自然環境や生息する生物を題材に自然観察会を行うことで、地域住民が西区に生息する生物に直接触れ、取り巻く環境や生態系に対する理解を深めることを目的としています。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



13	伊丹市マイスター講座
連携先	伊丹市
活動期間	2022年11月3日
実績・報告	市では生物多様性に関する活動に協働する人材の育成を目的として、2014年から生きものマイスター講座を開講しています。市内をフィールドとして、身近な動植物について実習中心に専門家から学ぶ全10～15回の講座です。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	




14	地黄湿地に関する勉強会
連携先	大阪みどりのトラスト協会
活動期間	2022年9月25日
実績・報告	地黄湿地の成り立ちや自然環境、現状の課題や今後の方向性などに関する講演、近隣（宝塚市）にある丸山湿原と松尾湿原の視察、地黄湿地現地での自然観察などを通じて、地黄湿地保全活動の意義や湿地に与える影響・効果について、改めて考え理解を深める
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

15	未来の博士ラボ
連携先	大阪公立大学 協創研究センター
活動期間	2022年9月24日
実績・報告	科学に対する高い意欲・能力を有する中学生を対象に大学が実施する多彩なSTEAM教育プログラムを通して高度な科学に触れる機会を提供することで、以下の科学的能力・資質を獲得していくことを目的として活動する。同時に科学で人類の幸福に貢献する「Science for Global Well-Being」の理念で未来社会を支える科学人材の育成を図るものとする。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	




16	生物多様性の主流化推進に向けたシンポジウム
連携先	大阪市環境局
活動期間	2023年3月25日
実績・報告	令和4年12月の生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において採択された2030年に向けた新たな国際目標など生物多様性の国内外の動向等に関する基調講演や大阪市生物多様性に関わる団体の取組事例紹介などに加え、「生物多様性」をテーマに参加者と意見交換を行います
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

17	小学校講師派遣事業
連携先	公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
活動期間	2016年度～継続中
実績・報告	公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会では、国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という理念を継承・発展させるため、協会に関わる多くの科学者や知識人を小学校に派遣しています。2022年度は「植物のかたちとはたらき」についての授業の依頼を受けて、以下の日程で実施しました。 2022年6月20日 高槻市立北清水小学校 2022年7月12日 門真市立沖小学校 2022年9月2日 泉南市立一丘小学校
Webサイト	https://www.expo-cosmos.or.jp/main/kosmos_seminar/koushihaken/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	  

18	伊丹市アルゼンチンアリ生息調査及び防除計画策定支援業務
連携先	伊丹市
活動期間	2022年度
実績・報告	伊丹市東部地域で生息が確認された特定外来生物アルゼンチンアリについて、生息確認地域を中心に生息状況調査や防除対策等を進めていくことで、同地域における住民被害の防止に努めるとともに、生物多様性の保全を図る。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 

19	タガメの田づくり
連携先	大阪みどりのトラスト協会
活動期間	2012年度～継続中
実績・報告	三草山ゼフィルス森の麓の遊休農地で、里山の生物多様性に欠かせない稲作体系の環境の復活を目指し、地元農家さんや大阪公立大学（大阪府立大学）、関西大学第1中学の協力のもと田づくりを行っている。田んぼにはトンボなどの水生昆虫や両生類、また周辺の林にはカブトムシやオオムラサキなど四季を通じてたくさんの生き物が訪れます。イノシシやシカも多く、田んぼを守るために日々格闘しています。一年をとおして、イネのたねまき、田植え、稲刈り、もちつきを手作業で行うようになりました。
Webサイト	
写真・チラシ等	https://www.omu.ac.jp/connect/assets/tagamenotadukuri.pdf
SDG s への取り組み	  

20	屋外活用プロジェクトinサンヴァリエ中百舌鳥
連携先	独立行政法人都市再生機構
活動期間	2021年度～継続中
実績・報告	団地にお住まいの方々が屋外環境を有効に使い、より豊かな暮らしを実現するための支援を目的にワークショップ形式による団地の魅力の発見や居住者の自主的なプロジェクトの具体化を図る取り組み。2022年度は自主的プログラムを具体的に進めることを目的として、その第一歩として住民の特技や趣味をワークショップで共有し、団地内広場で「サンヴァリエカフェ」を開催し、それらを披露してもらった。
Webサイト	https://www.ur-net.go.jp/news/20211223_nishinihon_nakamozu.html
写真・チラシ等	https://www.omu.ac.jp/connect/assets/outdoor%20projects%20nakamozu.pdf
SDG s への取り組み	  

21	GIS Day in 大阪
連携先	ESRI ジャパン株式会社
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	「GIS Day」とは、GIS(地理情報システム)の理解と利用促進、地域のGISコミュニティの創出・拡大を目的として、米国で開始された世界的な草の根運動である。2022年に大阪府内で講演会とGIS体験実習を初めて開催し、講演会では大阪公立大学の教員と学生がGISに関わる研究発表を行った。文学研究科の木村義成と農学研究科の松尾薫で構成される「GIS Day in 大阪 2022」実行委員会が主催となり、ESRIジャパン株式会社等の協賛を受けた。
Webサイト	https://www.omu.ac.jp/agri/ulpd/gis/index.html
写真・チラシ等	https://www.omu.ac.jp/connect/assets/gisday.pdf
SDG s への取り組み	  

22	特色ある公園のルールづくりワークショップ
連携先	川西市
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	川西市大和団地内の都市公園を対象に、禁止事項ばかりの「ダメダメ公園」から、地域の自発的な使い残しのマナーによる「できます公園」への転換を図るために、住民同士の話し合い、ルール改正の施行実施を経て、公園のルール改正に取り組んでいる。当研究室では、本プロジェクトの企画・WS運営に参画し、学生と教員が実践している。
Webサイト	
写真・チラシ等	https://www.omu.ac.jp/connect/assets/newsletter.pdf
SDG s への取り組み	